

【ブース番号⑦：コミュニティカフェ笑し部亭(わらしべてい)】

「ひがしやまと茶う^{ドン}茶う^{ドン} ^{スイーツ} SWEETS」

メニュー写真



【団体説明文】

食えることは生きること。特に高齢者、働く女性、一人暮らしの方々に食べて元気をお届けしたい、そんな気持ちから、市主催の創業塾に参加。昨年10月にコミュニティカフェ笑し部亭を開店。東大和市内及び近郊の野菜と多くの食材を使った手作り、愛情いっぱいの料理としゃべり場を提供しています。

スタッフは3・11以来公民館でクッキーを作り、被災地に送ることで復興を応援するスイーツの会のメンバー。市報を見て、ご当地グルメを作り市を元気にしようと、参加を即決。

『ひがしやまと茶う DON 茶う DON SWEETS』のお約束は、ひがしやまと茶うどんと茶パウダーを使う、黒蜜をかける、これだけ。スイーツならどんな飲食店でも提供できる。優勝は勿論のこと、市内⇒東京⇒全国に『ひがしやまと茶う DON 茶う DON SWEETS』の名を轟かせます。

【メニュー紹介】

コンセプト

- ①独創的：茶うどんをスイーツにした
- ②ご当地グルメ化が容易：上記お約束を守り各店の独自性を出しやすい
- ③東大和市らしさ：一見地味に見える本市は戦前より新しい街づくりを目指し、現在は人口増加・人気の街、生活面でも新鮮な野菜が手に入るなど骨太な街です。今回茶うどんの相方として、黒蜜は勿論のこと全国から栗の甘露煮や丹波の黒豆など厳選した材料とのコラボでも、ひがしやまと茶うどんは、コシが強く、さらに塩味がスイーツとしてのいい味を出しています。まさに東大和市を体現したスイーツです。